

写真図版



1 遺跡全景（南東から）



2 遺跡全景（南西から）



1 石器集中5 (1)



2 石器集中5 (2)



1 石器集中6

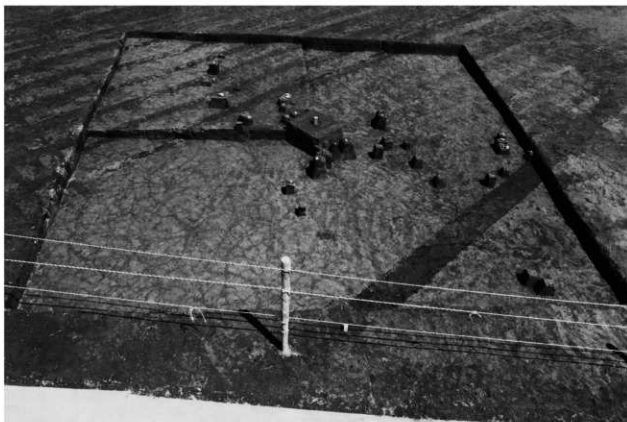


2 石器集中8

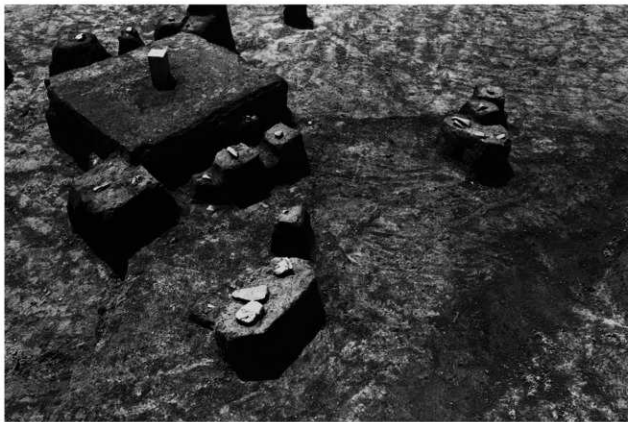
図版 4



1 石器集中9・礫群1 (1)



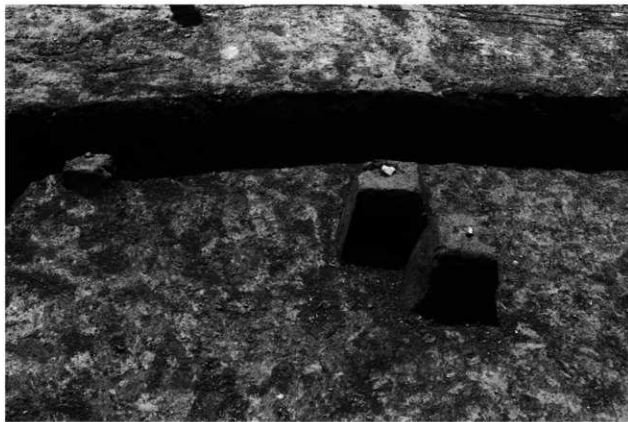
2 石器集中9・礫群1 (2)



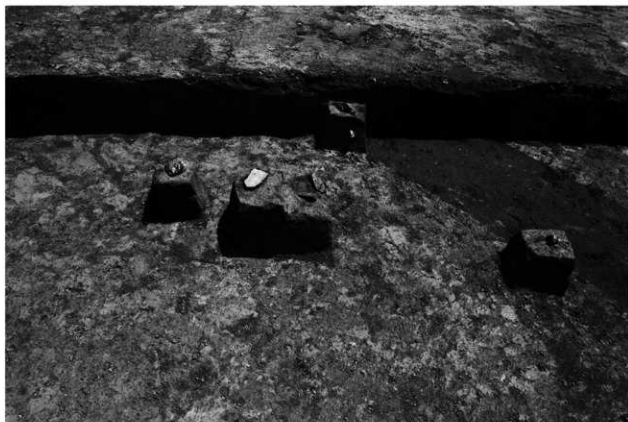
1 石器集中9・礫群1 (3)



2 石器集中9・礫群1 (4)



1 石器集中9·磔群1(5)



2 石器集中9·磔群1(6)



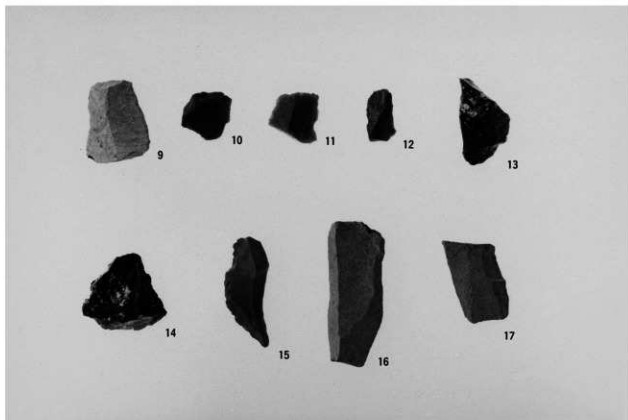
1 石器集中11



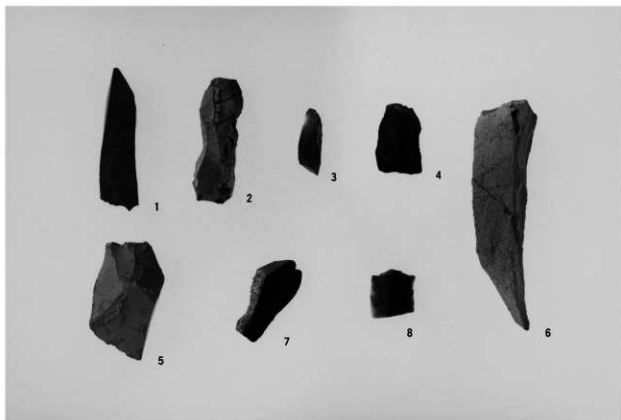
2 土層断面 (E4グリッド)



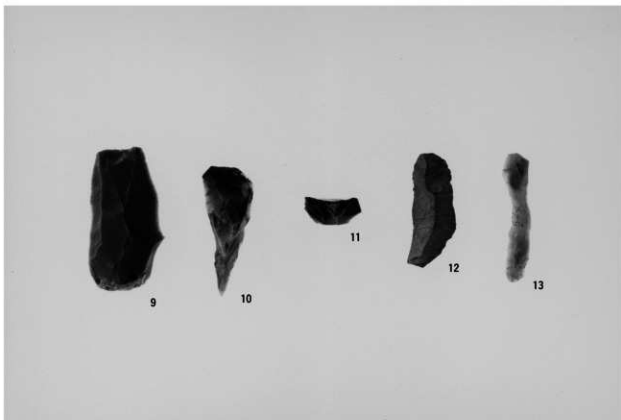
1 出土石器 (第30图 1~8)



2 出土石器 (第31图 9~17)



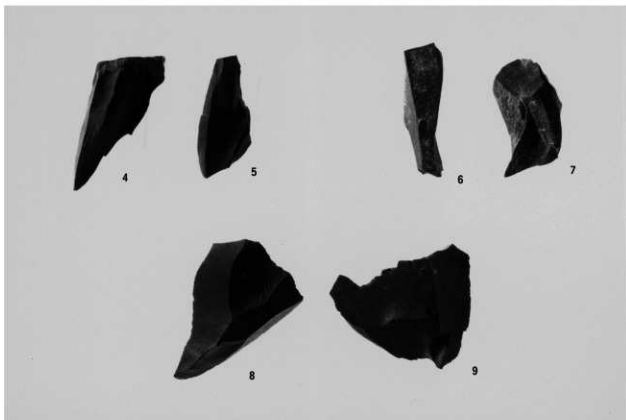
1 出土石器 (第32图18~25)



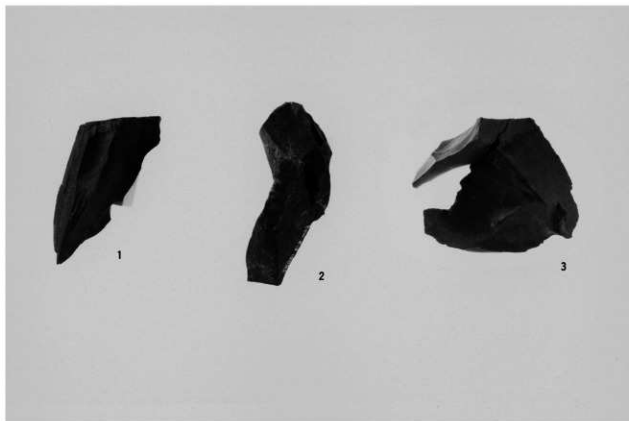
2 出土石器 (第33图26~30)



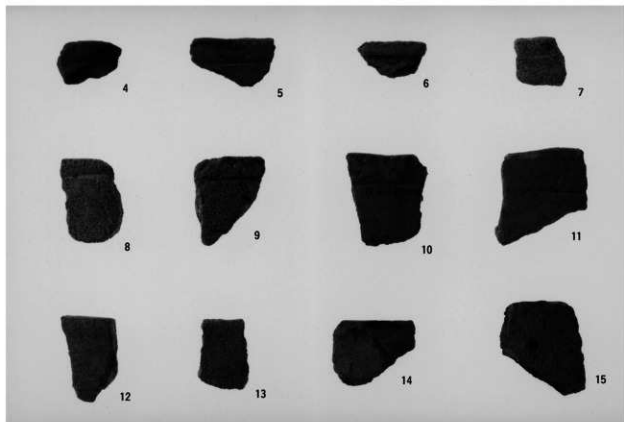
1 出土石器 (第33图31~33)



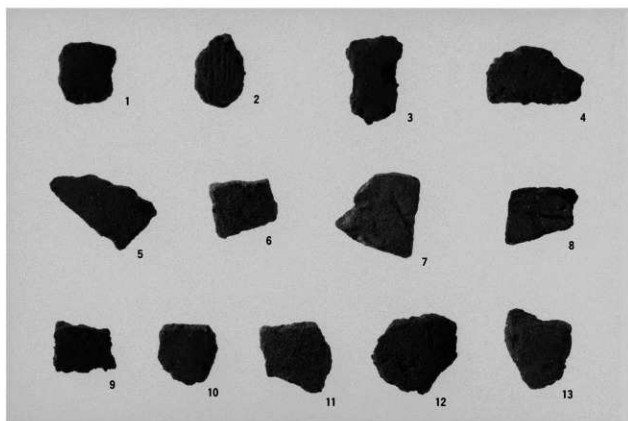
2 接合資料 (第34图34~37·第35图38·39)



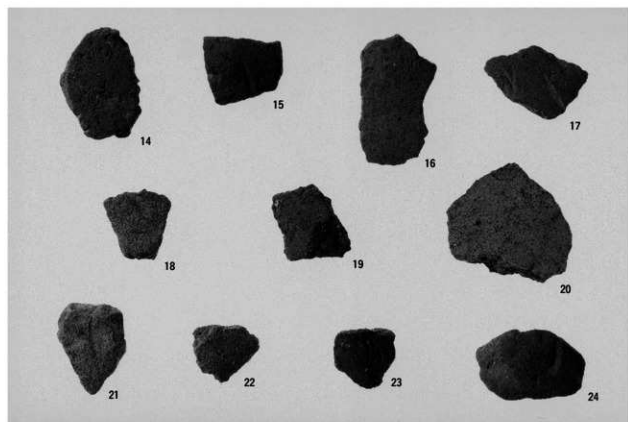
1 接合資料 (第34図接合資料1・2・第35図接合資料3)



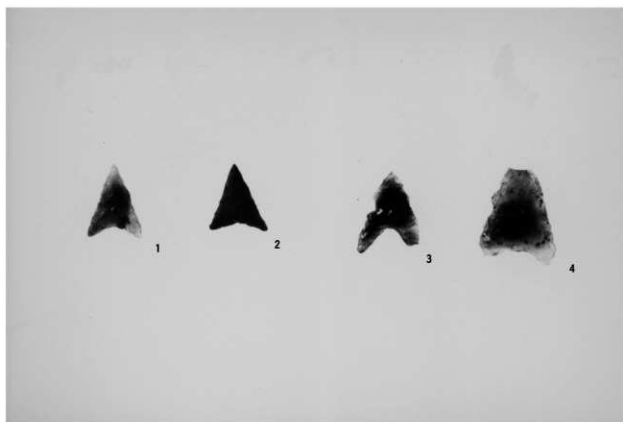
2 縄文土器 (第39図1~12)



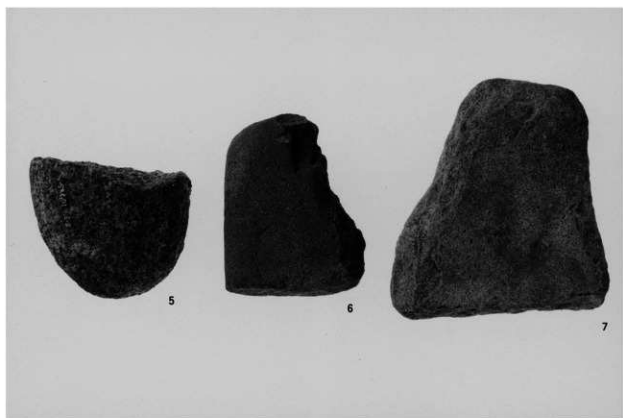
1 绳文土器 (第39图13~25)



2 绳文土器 (第39图26~36)



1 縄文時代石器 (第40図1~4)



2 縄文時代石器 (第40図5~7)

報告書抄録

ふりがな	するがだいいせき							
書名	駿河台遺跡							
副書名	地方特定道路（改築）整備工事（一般県道所沢堀兼狭山線）関係埋蔵文化財発掘調査報告							
巻次								
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書							
シリーズ番号	第350集							
著者氏名	岩瀬 謙							
編集機関	財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団							
所在地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4-4-1 TEL 0493-39-3955							
発行年月日	西暦2008（平成20）年2月29日							
ふりがる 所取遺跡	ふりがる 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号	° ' "	° ' "			
するがだいいせき 駿河台遺跡 第2次調査	さいたまけんとこみやま 埼玉県所沢 ししもとみ 市下富484-1 ほんちほ 藩地他	11208	160	35°49'34"	139°28'32"	20000410	1,480	道路建設
						20000531		
所取遺跡	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
駿河台遺跡 第2次調査	集落跡	旧石器時代	石器集中 磔群	11箇所 2基	ナイフ形石器・スク レイバー 剥片・石核 縄文土器 陶磁器		砂川堀中流域の旧石 器時代遺跡	
要約	<p>駿河台遺跡は、武蔵野台北西部を流れる砂川堀の左岸中流域に立地する。調査区遺構確認面の標高は57.1～58.2mで、北西側が高く平坦で、南東側に向かって緩やかに低くなっている。</p> <p>検出された遺構は、石器集中が11箇所、磔群2基である。石器集中、磔群は調査区南東側の斜面部に偏る傾向がある。出土石器総数は253点で、うち111点が石器集中からの出土である。磔は総数138点で、磔群として捉えられるのは91点である。遺物の分布は散漫で、石器集中の分布に差が大きい。出土した石器は、ナイフ形石器、スクレイパー、二次加工のある剥片、剥片、石核等である。</p> <p>遺構は検出されなかったが、縄文時代早期糸系東山式期の土器片や石器が出土した。</p>							

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第350集

駿河台遺跡

地方特定道路（改築）整備工事（一般県道所沢堀兼狭山線）関係
埋蔵文化財発掘調査報告

平成20年2月25日 印刷

平成20年2月29日 発行

発行／財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108 熊谷市船木台4丁目4番地1

電話 0493-39-3955

<http://www.saimabun.or.jp>

印刷／関東図書株式会社